

ハッピー通信

20

ハッピー通信では毎月、当社のオリジナル賃貸住宅「ハッピーマンション」シリーズの現オーナー様に、コンサルティング事業部の石山がインタビューを行い、その後の経営状態やサービスに関する感想などをお伺いします。



石山：今回は当社でアパート建築を検討中のM様にお話を伺います。

何故アパート建築に興味を持ったのですか？

M様：資産運用のため、株や不動産投資などを考えており、調べていくうちにアパート建築に興味を持ちました。

石山：なるほど。それで当社にも相談していただけたんですね。

M様：はい、それに親が農家をやっていて今は何もしていない土地があり、その活用も考えていたのでアパートが良いのかなと思いました。

石山：そうだったんですね。確かに土地を何もしないでそのまま置いておくのはもったいないですよね。アパートや貸家を建て収益性を上げるのは土地を所有している方にとってはかなりいい投資だと思います。

M様：私も調べては見たのですが専門家に聞くのが一番だと思い、相談してみました。

石山：ありがとうございます。当社は建築だけではなく管理している物件も多く様々な方面からお力になれると思います。

M様：チラシや看板もよく見ますよね。色々教えてください。

ネットなどにも情報はありますがアパートや貸家などの不動産投資は専門の方に聞いてみるのが良いですね。まずは当社にお気軽に相談していただきたいと思います。

インタビューより一言

コンサルティング事業部
係長

イシヤマ ショウタ

石山 翔太



こんにちは コンサルティング事業部の石山です。

私はラジオを聴くことが趣味なのですが、オールナイトニッポン55周年記念特番という事で、歴代パーソナリティによる55時間生放送がありました。

リアルタイムでは聞けなかったので、タイムフリー機能を使って少しずつ聞いていますが、55時間分なので、時間が足りなくて困っています。



ハッピー通信

20

ハッピー通信では毎月、当社のオリジナル賃貸住宅「ハッピーマンション」シリーズの現オーナー様に、コンサルティング事業部の高橋がインタビューを行い、その後の経営状態やサービスに関する感想などをお伺いします。



高橋：今日は、12年前にハッピーマンションを建築していただき、去年は築35年のアパートを売却され、現在は利便性の高い土地をお探し中のS様にインタビューをさせていただきます。もともと不動産関係のお仕事をされていたわけではありませんよね。

S様：40年間、(不動産業ではない会社での)勤めを終え、現在は年金とアパートの収入で夫婦と息子の3人で生活しています。

高橋：あまり大きな声では言えませんが、一般企業の管理職位の年収になります。どのようにして今の生活を実現されたのですか？

S様：昨年売却した物件は、元々父親から相続したものです。それを元手に10年間で8世帯のアパートを2棟建築しました。自己資金を半分入れて、借入金を長期にして、年間の貯蓄をたくさん増やすというやり方です。アパートの借入金は入居者に払っていただくという感覚です。

高橋：手元に現金が入ると、贅沢な物を購入したいとは思いませんでしたか？

S様：仕事が現役の時は、賃貸住宅の収入には全く手をつけませんでした。借入金が減り、貯蓄が増えることに喜びのようなものを感じていました。賃貸住宅の収入を「第二の年金」という呼び方をする方がいると、最近知りました。

高橋：今、財託という言葉をよく耳にします。人生100年と言われる時代、公的年金だけでは暮らしていけないことに気づきはじめている方が多数います。S様は30年前に気づいていたことになりました。

S様：偶然です。当時も多額の借入金があるのに高級車などを購入する方はいました。あまり良い結果にならなかったようです。質素節約が一番ですかね。

高橋：S様、本日はありがとうございました。ハッピーマンションを建築してよかったですか？

S様：いわき土地建物さんで建築したことが良かったと思います。長年のお付き合いになりますからね。ハッピーマンションの管理、入居者の募集、建物の修繕でお世話になっております。

最近、お客様から今後の世の中に対する不安の話をよく聞きます。何も答えてあげることができませんが、S様のように真面目でコツコツと仕事をして派手なことをしないことが大切であるような気がします。

インタビューより一言

コンサルティング事業部
課長
タカハシ ミツル

高橋 光則



2月からスポーツジムに通いはじめました。老若男女が24時間営業ジムで体を動かしています。汗をかいたあとのシャワーの気持ちよさに浸っています。20代、30代の時は、汗をかいたあとのビールでしたが、今はシャワーの後の牛乳に変化しました。サウナのあとの水風呂など、気持ち良いことをやってきましたが、血圧に気をつけて楽しみたいと思っています。



ハッピー通信

20

ハッピー通信では毎月、当社のオリジナル賃貸住宅「ハッピーマンション」シリーズの現オーナー様に、コンサルティング事業部の飯土井がインタビューを行い、その後の経営状態やサービスに関する感想などをお伺いします。



飯土井：今回は、小学校と県立高校に挟まれた立地の賃貸アパートを経営されておられる、お母様（T様）と、息子様（Y様）、お二人にお話を伺います。T様が経営していた時の入居状況はいかがでしたか。

T様：そのころは、お父さんがほとんどの経営を行っていました。私は、「一部屋空いている。」「新しい人が今日入居したよ。」といった具合に、経過を聞いていました。

Y様：当時、私は幼かったので、「親がアパート経営しているのだな。」くらいの認識でした。

T様：当時は賃貸住宅も少なく、空室を心配する事はありませんでした。今は、Yが経営を行っています。

飯土井：今の入居状況はいかがですか。

Y様：お陰様で、今でもほぼ満室状態です。私も勤めているので、休みの日に書類をチェックし、建物の点検をしています。

飯土井：建物の状況は如何ですか。

Y様：問題は有りませんが、将来的な事は、今から考えて行きたいと思っています。

飯土井：今回は、高品質・低価格の投資用戸建住宅「ハッピーマイホーム」の説明もさせていただきました。

Y様：確かに、戸建ての賃貸住宅は少ないですね。

飯土井：地域的にも、戸建賃貸の魅力は高いと思います。

賃貸住宅の環境は変わっていますが、立地の利便性は良いと思います。ハッピーマイホームの完成見学会に来てくださるとの事でしたので、必ず気に入っていただけたと思います。

インタビューより一言

コンサルティング事業部
課長

イドイ トシユキ

飯土井 利之



こんにちは、コンサルティング事業部の飯土井利之です。長らく在宅、自粛生活で体力低下を感じてませんか？日に日に温かくなり、外出機会も増えてくるとおもいます。私は、体力向上を少しづつ始めました。それは縄跳びです。つま先飛びを練習して、最初は1分、続いて2分、3分と、続けて飛べる時間を増やしていきたいですが今は、1分間を3回続けるのがやっとです。「お父さんは体力向上でなく、運動不足解消でしょう。」と娘の声が聞こえました。これからも頑張ります。



こんにちは
コンサルの
飯土井
利之

